

もくじ

もくじ	1	地震対策	13
5段階の警戒レベル	2	火災対策	14
避難行動判定フロー	3	林野火災対策	15
マイ・タイムライン	4	雪害対策	16
災害時の情報伝達	5	竜巻・雷対策	17
災害の「備え」チェックリスト	6	避難の種類	18
地域ぐるみで防災に取り組もう	7	避難するときの心得	19
過去の災害	8	避難所等一覧	20
風水害対策	9	ハザード情報について	21
土砂災害対策	10	全体索引図	22
地震が起きたら	11	詳細図1～11	23～44
揺れやすさマップ	12	拡大図12	45～46
		わが家の「緊急・救急情報」防災メモ	裏表紙

本書の活用方法について

- 住んでいる場所と予想される危険箇所を地図上で確認しましょう
- 避難先を確認しましょう
- 避難経路を考えてみましょう
- 家族や周辺住民と情報を共有しましょう



家族みんなで防災会議

災害は家族が一緒にいるときに起こるとは限りません。いざというときにあわてず行動できるよう、本書を活用いただき、家族で普段から話し合っておきましょう。

- 家具の置き方、工夫していますか？
- 食料・飲料などの備蓄、十分ですか？
- 非常用持ち出しバッグの準備、できていますか？
- 安否確認方法、決まっていますか？
- 避難先や避難経路、確認していますか？
- 関連お役立ちサイト、把握していますか？
- もしものときの情報収集、していますか？



地域の防災力を高める 自助・共助・公助

地震や洪水、台風などの自然災害による被害は、わたしたちの日ごろの努力によって減らすことが可能です。行政による「公助」はいうまでもありませんが、自分の身は自分で守る「自助」、地域や身近にいる人どうしが助け合う「共助」こそが、災害による被害を少なくするための大きな力となります。ただし、身のまわりの人を助けるには、まず自分自身が無事であればなりません。「自助」があつての「共助」です。災害が起こってからでは間に合いません。いざというときに備え、適切な行動ができるよう日常的に防災を意識しましょう。



5 段階の警戒レベル

避難情報など (警戒レベル)			防災気象情報 (警戒レベル相当情報)			
警戒レベル 状況	住民がとるべき行動	避難情報	警戒 レベル	河川氾濫	大雨	土砂災害
5 災害発生 または切迫	命の危険 直ちに 安全確保！	緊急安全 確保	5 相当	レベル5 氾濫 特別警報	レベル5 大雨 特別警報	レベル5 土砂災害 特別警報
〜〜警戒レベル4までに必ず避難！〜〜						
4 災害の おそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示	4 相当	レベル4 氾濫 危険警報	レベル4 大雨 危険警報	レベル4 土砂災害 危険警報
3 災害の おそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等 避難	3 相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害 警報
2 気象状況 悪化	自らの避難 行動を確認	—	2	レベル2 氾濫 注意報	レベル2 大雨 注意報	レベル2 土砂災害 注意報
1 今後気象状況 悪化のおそれ	災害への 心構えを 高める	—	1	早期注意情報		

那珂川町は、**河川や雨の情報(警戒レベル相当情報)**のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に**避難情報など(警戒レベル)**の発令判断をすることから、**警戒レベル**と**警戒レベル相当情報**が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

避難に時間のかかる**高齢者や障がいのある人等**は、**警戒レベル3 高齢者等避難**で危険な場所から避難しましょう。



警戒レベル4 避難指示で危険な場所から**全員避難**しましょう。



警戒レベル5 緊急安全確保は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。**自宅の上の階や崖から離れた部屋に移動**しましょう。

